

KSKP**Threshold**

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ ニュースレター Vol.40

～すれっしょんど～(出発点)

神戸薬物・アルコール依存リハビリテーションセンター

スレッシュヨルドとは、新たな出発点、飛び立つ場所という意味です



フォーラムご参加お待ちしております

年の瀬も迫り、忙しい時期になってきました。この時期は人々が幸せを感じる行事が詰まっておりますが、私たち依存症者にとって、いつも以上に孤独で辛い時期であったことをいつも思い出します。そんな時に私たちを支えてくれたのは仲間ではなく、薬物だった気がします。

さて、阪神タイガース日本一に続き、ヴィッセル神戸も初優勝を飾りました。神戸ダルクからすぐ近くのこの場所で起こった奇跡は私たち長田の商店街にも活気をもらっています。年末に向けて、地域の人たちと年越しの話に華が咲きます。そして、年が明けるとすぐに刑務所からの出所者が多く入所してきます。そして、昨年に引き続き2月10日に「神戸ダルク7周年記念フォーラム」も開催されます。今回は私が回復初期に過ごした「茨城ダルク」の同期の桜を招き、アレだけ酷かった私たちがよくもまあ今のように生きているなどと言うような「原点回帰」の座談会を予定しております。午前中はトラウマインフォームドケアの学習会も行います。

さてここからが本題です。これまで献金をお願いをここでしたことはなかったのですが、先日送迎用の車両が事故で廃車になってしまいました。幸いにも怪我はなかったのですが、このようなことが二度と起きないようにどうしたらいいかと12ステップで生き方を見直すことに専念してもらっています。同じことをもう一度繰り返さないとすることができなければダルクにいる意味はありません。そこをお願いです。車を修理するにも購入するにも200万円ほどの資金が必要で、現在資金がなくダルクに車を保管しています。心苦しいですが少しでもご寄付して頂けたらと心からお願いいたします。よろしくお願いいたします。

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ 代表理事 梅田靖規

自立訓練(生活訓練)神戸市障害福祉サービス事業所 デイセンター リカバリー

〒653-0041 兵庫県神戸市長田区久保町 7-7-18 ←郵便物はこちらへ

TEL 078-224-4244 FAX 078-219-9741 e-mail kobe.darc@gmail.com

西宮ファミリーカウンセリングオフィス

〒663-8177 兵庫県西宮市甲子園七番町 9-18 H2O 甲子園 303 TEL 078-600-9525

共同生活援助(グループホーム) リカバリーホーム TEL078-647-7744 (神戸市須磨区)

リカバリーホーム 2&3 TEL078-764-6988(神戸市垂水区)

SPEAK EASY(タコス&お弁当販売) 神戸市長田区久保町 3-6-9 1F TEL 078-584-3902

指定就労継続支援 B 型(10 月より)事業所 ぱくやード 神戸市長田区久保町 3-6-9

姫路アディクションサポートセンター 〒670-0832 兵庫県姫路市双葉町 96 Tel 079-255-5033

智頭リトリートヴィレッジ 〒689-1411 鳥取県八頭郡智頭町八河谷杉の木ランド テニスコート下

www.kobedarc.org

神戸ダルク

検索

こども食堂「クリキンディのおうち」いよいよスタート！

スタッフ ゆう

10 月からファイザー助成金事業の一環としてこども食堂をスタートさせました。コロナ禍も開けたのですが、これから先のことも考え、お弁当での提供です。スタートするに至るまでには、何度も会議を重ねて、長田区社会福祉協議会様にも、こども食堂の近況をお聞きしたり、お力になっていただけそうな団体様を教えて頂いたり、見学に出向いたりして、水面下で足をかき続けて、やっとゆっくりではありますが確実に一歩ずつ形になってきているところです。

とにかくどの団体様も口をそろえておっしゃられるのは集客(宣伝)の苦労でした。口コミ、チラシ作り、Instagram やフェイスブック、ツイッターなど SNS での拡散、常設看板を作ってみる、チラシに至っては配るだけでなく、近所の商店や公共の施設など置かせてもらえる協力企業を探すことも必要になってきます。

記念すべきこども食堂の第 1 回は 10 月でしたのでハロウィンのイベントと抱き合わせでやろうということになり、お菓子のつかみどりをすることにしました。そしてそのようなチラシを作り、比較的人相のよい仲間たちで(笑)近所の公園や鉄人広場や商店街を回りました。

チラシを配った時の手応えはなかなかあったように感じましたが、実際に来てもらえるのか、時間になっても誰も現れなかったらどうしよう、と、時間になるまでは不安でいっぱいでした。

しかし、そんな私たちの心配と反比例するかのようにいざ開始時間になると大盛況で、たくさんの親子連れがいらしてくださいました。こどもたちはお菓子のつかみどりも楽しかったようで、こどもたちの可愛い笑顔が見れました。これはまたどこかの機会で行いたいと思います。

見学させていただいたみんなの食堂様で、「実際必要なところに支援って届いてますか？」と質問したところ、「まだ全然よ。全然。ちょうどコロナ頃からやから 3 年やってんのかな？けどな、こうしてずーっと開けてんねん。食堂ないときでも(宗教法人なのでいつでも誰かおられる)。いつかちょっとでも認知してくれる人が増えて、あそこあんなんやってはるよ？で、ええねん。一人でもな、そう思えてくれる子があたらええやろって。」と。そのお話を聞いて、ダルクの支援ととても似ているな、と感じました。ただそこにある、それだけで、いつか誰かの灯台になれる、そんな支援と支援者でありたい、仲間でありたい、そんな風に思います。

ところで食堂の名前についてですが、ご存じの方もおられるかもしれませんが「ハチドリのひとしずく」という南米のアンデス地方に伝わる民話からいただきました。

《ハチドリのひとしずく》

～森が燃えていました

森の生き物たちは われさきにと 逃げて いました

でもクリキンディという名のハチドリだけは 行ったり来たり

口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます

動物たちはそれを見て

「そんなことをして いったい何になるんだ」と笑います

クリキンディはこう答えました

「私は、私にできることをしているだけ」～



ダルクの仲間は、「自分は何の役にも立たなかった、とてもちっぽけな人間だ」と感じている者が少なくありません。わたしもその一人でした。しかしプログラムにつながり、自分含め役に立っていない人間などいないことを知るのです。いわゆる健常者とは違うわたしたちだから、他の大人とは違う目線で普段は見えていないこどもたちの姿を見つけてあげることができるかもしれません。これからは地域の中で、地域の方と、それぞれに役割分担しながらつながりを持って活躍していければと思います。

始まったばかりの事業で、みんなの手でこねこねされて、どんな形に仕上がっていくかはまだわかりませんが、温かい目で見守り、応援していただけると嬉しく思います。

最後になりましたが、このようなチャンスを下さったファイザー株式会社様に、心より御礼申し上げます。

※ こども食堂「クリキンディのおうち」はファイザープログラム 心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援 2022 年度継続助成により行われています。

あいアイ祭りに参加して～太鼓演奏～

なお

あいアイ祭りに参加して、何時もお世話になって居る病院で太鼓を叩かせて貰いました。コロナ禍もあり神戸ダルクは約三年振りの演舞。私は以前居た施設から間が空いて約8年振りに叩かせて貰ったエイサー、太鼓は1番楽しく力を入れて来たプログラムでした。

最初練習の時に曲が流れて覚えてるかな？そう思いながら踊って見たら身体は何となく覚えて居ました。仲間達との練習正直叩けなかった仲間が多く、代表が教え方を共にしてくれて、それからは猛特訓の日々。夢中で懸命に1つの事に取り組む事。身体を動かす事の気持ち良さ、叩け無かった仲間達が必死に覚えようとする姿に力を貰い、いざ本番。そこには精一杯仲間と共に叩けた自分、仲間達の力ず良い演舞、ただただ一体性を感じた自分、演舞が終わった後仲間達と笑顔で清々しい気持ちになりとても嬉しかったです。途中間違えたけれど、笑



演舞が終わった後、代表が笑顔でかっこよかったよと出迎えてくれたのが嬉しかったです。私は薬が止まり出した時の頃を思い出しました。何故薬が止まり始めたのか…

安心で安全な暮らしをさせて貰った環境、そこには何時も生きて行く事の必死さと笑顔があったから。

今でも7年半薬は止まっているものの、生き方のスリップをしていた私。今自分が死を選ばず得たのは仲間の助けが合ったから私の生き方の癖はプログラムじゃ無いと回復出来ない、そう太鼓の演舞を通して想い今日も仲間と共に歩いています。

いつの日か神戸ダルクの演舞を皆様の前で披露出来る日が来る事を楽しみにしています。

あいアイ祭りに参加して～タコス販売～

鍵やん

病院の中でタコス販売するのがはじめてなので、最初は病院の中でタコス50個は絶対に残ると思っていた。でも、やる気を出して頑張ろうと思い、取り組んだ。病院の中で色んな店が出ていて面白く、自分たちで作ったブローチの店やジュースの店とかも出ていて良かったと思う。そして時間になってテーブルに僕たちが売るタコスを並べた。そして販売がスタートした。準備とか仕込みは大変だったけどお客様が喜んで買ってくれて、食べてくれたら、それはそれで嬉しいし、やりがいがある。タコスの生地を50枚、生地にして焼きます。こげないように、それを50枚。そして油であげて置いて、当日の朝にタコスの特製ミンチの上にチーズとレタスとトマトをのせて、その上に特製ソースをのせて作った。それをケースにタコスを見た目よく並べてあいアイ祭りの病院の体育館に行った。絶対に売ろうと思って最初の人が出て、1つ2つと売れていき、若い男の子は2つ買って行ってくれた。そして又その男の子が出て、1つくださいと買ってくれた。とても僕は嬉しかった。朝早く作ったことのしんどさは無くなっていた。

僕たちも長田で沖縄タコスをやるには色んな人が来て、食べてくれたら嬉しいな。やっぱり売れていくと嬉しいし、お客様に「美味しいですか？」と聞いてしまいました。「美味しいですよ！」と言われたら販売していて良かったと思うし、これからもいっぱいの人達に喜んでもらえたり、沖縄タコスが新長田に広がれば僕たちも色んな人に食べてもらいたいと思う。又こういう機会があれば病院で皆さんと会いたいし、タコスが販売できる日を待ちたいと思います。美味しく食べてもらえることを心の中に置いておきます。これからも頑張ろうと思っています。



※ 兵庫県立ひょうごこころの医療センターでのお祭りでした。

体験談 辿り着くまで

ブラック

アルコール依存症のブラックです。この中間施設に辿り着くまで色々なことがありました。それまでイベントの設営の仕事をしていました。私の生活はコロナで一変してしまいました。業界では、アルコールを飲む人たちがほとんどで仕事の終わりには必ず一杯が当たり前の世界、今から言えば依存症の人たちもかなりの割合でいたと思います。東京で仕事をしていた私はコロナ前多忙な日々を送っていましたが、コロナ発生と同時に仕事がまったくと言っていいほど、無くなってしまいました。ほとんど休み無く働いていた生活が一変した事、家族と離れ東京で暮らしていた私は暮らしの変化に徐々に耐え切れず朝からアルコールを飲むようになりました。

毎日、毎日、来る日も来る日もアルコールを飲み続けました。そうなると家族や友人たちも自分から遠ざけるようになり、孤立していくようになり、また、アルコールを飲む量が増えていきました。1年ぐらいうると、コロナ関係の仕事が徐々にイベント業界に回ってくるようになり、ワクチン会場や野戦病院の仕事ができるようになりましたが、休んでいた時のアルコールを飲むという習慣が、もっとひどくなり、仕事の前、仕事の休み中もアルコールを飲むようになってしまいました。仕事柄、高所での作業もありましたが、それでもアルコールをやめることはできませんでした。そんな生活を送っている時、高所から落ち、足を骨折してしまいます。神戸に帰り、家族と暮らしていましたが、上手くいくわけがありません。ついには生活保護を受ける生活が始まります。それでもアルコールを止まらず生活費がアルコールに使ってしまい、どうにもならなくなったとき、娘がダルクを勧めてくれました。まだ2ヶ月と短い期間ですが、今は落ち着きを取り戻し、「今日だけ」を少しずつ前に進みながら生きています。



賀川記念館マルシェボランティア

タカ

繋がって2年と23日になります。初めて参加させていただきました。元々は賀川記念館フェスティバルという名称で開催されていましたが、コロナ禍もあり中断されていましたが、この度3、4年ぶりに賀川記念館マルシェと名称を変えての再出発でとてもめでたいなと思いました。何のイベントかというとバザーでいくつかのブースがあり物品販売やカレーやクッキー、ケーキの販売もあり賑やかでした。ステージで演奏もありました。自分達は5人で参加したのですが、駐輪場の整理誘導だったので外で聞きました。朝から玄関前に多数の人が並んでいて、この日を楽しみにしていたんだろうなと思いました。昼食は混んでいましたが、4階の天国屋カフェでカレー食べることができて良かったです。おみやげにパウンドケーキを買い、寮のみんなで食べました。どちらも美味しかったです。ありがとうございます。前日から設営等の手伝いをして当日を迎えて終了後の片付けとやっていました。ブースを作るのに賀川豊彦さんの展示を移動していたのをみんなで復元していたのですがパネルが中々ハマらずに往生していたのですが、自分達は途中で帰らせていただくことになりました。賀川記念館は縁があってタコス販売をNAの会場にも使わせて頂き、いつもお世話になっています。重ねてお礼申し上げます。終わってみて思うのは企画から運営とイベントするのも大変な苦労があるのだなと思いました。地域の人とのふれあい、そして収益は友愛幼稚園、学習支援はいず、賀川記念館くじらくも、児童発達支援くつくと賀川記念館に繋がる地域の子どもの活動に使われるという事でとても意義のある活動だと思いました。自分達がやりはじめた子ども食堂の活動も何となく、こういう事とリンクしているのかなと感じました。この度はこのような貴重な機会に参加させていただきありがとうございました。今後とも宜しくお願いします。



刑務所のメッセージに初めて参加して

スタッフ ニッシン

最近、梅さんと刑務所等の矯正施設へのメッセージに参加させてもらうことが増えました。

私自身は覚せい剤を使い続けて、捕まる前に頭がおかしくなりダルクに繋がりました。刑務所の中に入ることは初めてで、とても緊張しました。

1 番最初にメッセージに届けにいった場所は加古川学園でした。少年院ということでしたが、少年たちと会った印象は本当に普通の少年たちだなという印象でビックリしました。少年たちの話を聞いていると純粋で素直な子ばかりだなと思いました。HIPHOP やラップから興味を持ち、大麻などの薬物を手を出しまったことが殆んどで薬物に対する敷居が低いんだなと感じました。僕自身は最近チル系の HIPHOP の MIX を聴くことが多くあり、とてもカッコいいなと思うことがあり、自分も若い時にそういう音楽に興味や憧れを持っていたら、どうだったんだろうなと思いました。また、梅さんが少年たちとカウンセリングをしていくんですが、少年たちの聞くこともですが、少年たちが思っている悩みや問題をどんどん引き出していき心をひらいていく過程を真近で見させていただき、この技術は凄いなと思いました。

次に松山刑務所に 2 回訪問させていただきました。自分の体験談を話させていただきましたが、梅さんからは自助グループのミーティングとは違うから具体的に話さないで相手に伝わらないよと、教えてもらい、ぎこちないながらも伝えることができました。最近、播磨社会復帰促進センターにメッセージを運びにいきました。梅さんが出張で行くことができず 1 人で行くことになったのですが近くにある播磨学園と勘違いしてしまい、開始ギリギリ(遅刻?)で参加することになりました。参加された方から質問がくるのですが、ドキドキしながら答えていきました。

メッセージを届けるにあたって自分の体験談を話していくなかで、自分のなかで何が起こっていたのかということが振り返ることができました。私は矯正施設には入っていませんが、薬で人生がどうにもならない状態になっていたこと、助けを求めていった先に、ダルクやNAがあり、同じ悩みを抱えて人生をもう一度組み立てている仲間たちに出会ったこと、なにより薬物依存症という病気に気づかせてくれたこと。病気だから治療できること。薬が止まった問題が解決すると思っていたけど、クリーンが続けば続くほど苦しくなっていく自分、薬じゃなくて生き方に問題があることに肌で感じる事が出来ました。生き方を変えていくプログラムと出会い、まだまだヨチヨチ歩きの自分ですが、こんな自分でも、自分の体験で色々な人に何か引っかけてもらえたら嬉しいなと感じています。最近、本当に忙しく、しんどい日が続きます。「今日 1 日」で生きている自分に気付かされています。いろんなことが降りかかってきますが、最近、笑うしかないなと切り替えている自分がいます。いろんなことが与えられているなと感じる日々です。感謝します。ありがとうございました。



助成金報告 2023

このたび、公益財団法人やまぶき財団様の「第 20 回 2022 年度(前期)送迎または事業目的に使用される車両購入に対する助成」を受託していただき、車を納車することができました。昨今の世界情勢の影響で半導体の生産を追いつかず約 1 年がかりでしたが、ようやく私達のところ届きました。また、購入にあたって支援者の皆さまの献金(61 万円)を充てることとしました。納車した車両は燃料高騰もあり、ハイブリット車でランニングコストを抑えることができます。利用者の送迎や他のダルクのフォーラムなどの遠方の移動、講演会や刑務所などのメッセージなどで活用させていただきます。受託していただき

た公益財団法人やまぶき財団様、支援者の皆様、心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。



阪神タイガース優勝パレード

ほっちゃん

11 月 23 日に阪神タイガースとオリックスの優勝パレードが JR 神戸駅から行われました。その日は、とても暖かくて冬だとは思えませんでした。暑かったア…。

残念ながら、私はプロ野球には全く興味がなく、パレードの方には目もくれませんでした。でも、パレードの行われている近くで、可愛い女の子が歌って踊っている、ステージが行われていたのです。わっ何て素敵で格好良いんだろうっ！と感心していました。こんなことでは神戸に存在する私は裏切り者だと思われても仕方ないですね？

岡田監督の「アレ」という言葉が一様、流行語になったようですが、私は何じゃソレっ？！バカか？と鼻で笑っていたのです。こんなことでは阪神ファンの施設長に叱られるかも知れませんが本当に私は野球は面白くないスポーツだと思っているのです。私は小さい頃から武道(柔道)をしていて、1 対 1 の勝負が好きでした。野球もピッチャーとバッターの 1 対 1 の勝負かもしれませんが…。と、云いながらテレビで野球放送があると、ちょっとだけ観てみようかなと…最後まで観戦していたのです。支離滅裂な私ですね？一応私は神戸の住人なので、来年の阪神タイガースに頑張ってもらい、再度岡田監督の「アレ」を聞いたみたいと思っているのです。本当っ？

来年も優勝すると、またパレードがあり、近くで可愛い女の子達のステージが行われるのかなー？と内心期待しているのです。

裏切り者の私。こんな変てこな性格だから今の施設に居るのだと思うのです。バクチも酒も薬物も女も大好きな私ですが回復に向かって日夜プログラムをこなしているのです。「施設長ゴメンナサイ！神戸の皆ゴメンナサイ。」来年は、もう少しプロ野球に興味を持ちたいです(と、心にも無いことをいう私ですが…。)

野球のルールはほとんど知らないのですが、来年はホンの少しか勉強してみたいと思います。神戸刑務所に数年お世話になり、辛い病院生活を送り、そして今の神戸ダルクにいる私。少しか恩返しをしたいと思います。「阪神タイガース、来年も優勝やーっ！！」「阪神タイガース優勝は、1 日にして成らず」です。



活動報告

9 月

子ども食堂会議参加

神戸刑務所訪問

神戸市精神保健福祉センターメッセージ

栃木ダルクワークショップ

トラウマインフォームドケアスタッフ学習会

10 月

YOUR STORY インタビュー

神戸保護観察所引受人講習会講演

ファミリーサポートグループ(WEB 家族会)参加

磐梯ダルク訪問&ワークショップ開催

岩井さん喜寿のお祝い会参加

森林セラピーセラピスト検定講習 in 広島

オーストラリアメンバーのレクチャー開催

松山刑務所薬物依存離脱教育講演

播磨社会復帰促進センターメッセージ

西区保護司会石川先生来訪

加古川学園講話&家族教室

佐用市中心の健康づくり講演会講演

兵庫県薬剤師会講演

群馬ダルク TCC ワorkshop

兵庫県立豊岡高等学校定時制講演

須磨区役所講演

ひょうごこころの医療センターあいあい祭り参加

子ども食堂開催

11 月

加古川学園カウンセリング&ミーティング

ファミリーサポートグループ(WEB 家族会)参加

関西医科大学講義

渋谷広告表彰式参加参加

トラウマインフォームドケアスタッフ学習会

賀川記念館バザーボランティア

焼肉食べ放題&買い物ツアー

松山刑務所薬物依存離脱教育講演

久里浜ギャンブル依存症研修会参加

千葉ダルクフォーラム参加

加古川学園メッセージ&家族教室

播磨社会復帰促進センターメッセージ

阪神タイガース優勝パレード参加

加西市安全安心まちづくり市民大会講演

川崎ダルク司法関連研修 WEB 参加

12ステップ学習会参加

やまぶき財団視察

12 月

大掃除

こども食堂プロジェクト

NA オンラインコンベンション参加

加古川学園カウンセリング&グループワーク

県立鳴尾高等学校講演

定期開催

姫路家族教室 毎月第2土曜日

神戸ダルク家族会 毎月第4日曜日

姫路無料家族相談 毎月第1火曜日

尼崎無料家族相談 毎月第1水曜日

垂水病院すまーぷ参加 毎週金曜日

保護観察所すまーぷ 毎月第4金曜日

ヨーガプログラム 毎月1回

近況報告・活動予定

年の瀬は、大掃除などで全てのんびりと終わる予定でしたが、さまざまな行事に加え、畑の整備などもありみんな頑張ってくれました。2024 年はダルクで恒例のお正月を過ごし、みんなでの正月を過ごします。そして、あっという間にフォーラムの開催になります。それ以外にも進めないといけないこともたくさんあり忙しい日々になると思います。今年できなかったことは来年はできると思います。NA のコンベンションも行われるので、それに合わせてワークショップなどもたくさん計画しています。今急いで刑務所用のパンフレットの作成もしています。

トラウマインフォームドケアのガイドブック、ダルク内で使うワークブックももうすぐ完成します。乞うご期待！

神戸ダルク ヴィレッジ広報誌「Threshold」 年間購読のお願い

この広報誌「スレッシュヨルド」の年間購読のお願いです。障害者低料第三種郵便物の取得が遅れており、皆様をお待たせしてしまいましたが、漸く第三種郵便物の取得ができました。年間購読費は年6回発行で2000 円になります。お申し込みはFAX、電話、メール、または同封の振込用紙にてお願いいたします。お申し込みの際は「住所・氏名・電話番号」を必ず明記ください。

※ 配布用に、当ニューズレターを置いていただける場合はご連絡ください。たくさんの方に読んでいただけるように希望数を郵送いたします。私自身もこのような広報資料を見つけたことがきっかけで回復の場所を見つけることができました。ぜひ、まだ苦しむ依存症者の助けとなるようにご協力ください。

支援会員のお願い

神戸ダルク ヴィレッジでは、支援会員として、活動を支えてくれる方を募集しています。

兵庫県の薬物依存症者を助ける活動をご支援ください。

個人会員は1口 3000 円（ニューズレター定期購読料を含む）からになります。刑務所内の方々との文通による支援のための切手代などに使わせていただきます。

ご連絡をお待ちしています。

領収書希望の方は一言ご記載ください

神戸ダルク ヴィレッジ

TEL 078-224-4244 FAX 078-219-9741

e-mail: kobe.darc@gmail.com

電話相談 来所による面談 メール相談

相談の内容に関しての秘密は厳守します

逮捕・勾留中の方々への支援

刑務所・拘置所・留置所への面会、手紙などによる逮捕者及び保釈中の方への裁判での情状証人出廷や、刑務所出所者への薬物からの回復を希望する方の引受人としての指導対応や、出所前面談など、他機関と連携しながら対応しています。また、資料請求などもご連絡いただければ対応いたします。

★月曜～金曜 10:00～17:00

メールは24時間OK。

神戸ダルクへのご献金・献品のご支援本当にありがとうございました。

開設から今日までをたくさんの方々に支えられてきたおかげで、仲間一同、回復のプログラムに取り組むことができています。心より感謝いたします。これからも暖かく見守ってください。

ご献金

千葉菜の花家族会 富井 建夫 様 新名 宏敏 様

ご献品

石川 守 様 林谷 みどり様 三輪 教子 様 生田 茂美 様 栗島運送 様

播磨社会復帰促進センター様 山崎 圭 様

(令和 5 年 9 月 21 日～令和 5 年 12 月 10 日到着分・順不同 ※購読料・支援会員費の方を含む)

寄付や献品のお願い

引き続き、非常に苦しい状況の中、お米などのご支援ありがとうございます。昨年度はお米の寄付をたくさんいただいて、なんとかみんな空腹で苦しむことなく、お腹いっぱいご飯を食べることができました。また、ご家庭で余っている食料品（米、野菜、乾物、味噌、醤油など）から洗濯洗剤やシャンプー、石鹸、などの日用品などがございましたら、神戸ダルクまでご献品ください。たくさんありましたら、車で取りにいくこともできます。洗剤などもたくさんいただいたので非常に助かっています。今非常に助かるのは、食材や日用品です。コロナの影響で外出が少ないため、ストレス発散には、どうしても食事が進んでいきます。心苦しいですが、ご協力をよろしくお願いいたします。また、ボランティア活動も気軽にお声掛けください。私たちは体力だけではありませんので、荷物運搬など気軽にお声掛けください。日々の感謝をそのようなことで返したいと思っています。

ご寄付振込先口座 ゆうちょ銀行

口座番号 00950-9-275937

口座名 シヤ) コウベダルクヴィレッジ

店番 〇九九 0275937

献品の送り先住所 653-0041 神戸市長田区久保町 7-7-18

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ

編集後記

ダルクで仕事をしていると、さまざまな問題に巻き込まれることもある。そのために非常に面倒なことや、信用を削がれるようなことも多々あります。そんなことでダルクの職員は傷つき、疲弊していくことも多々あります。痛みを伴うところの傷に塩を塗られるようなことも起こります。ですが、ぶれないでいられるのは、自分も同じようなことを平気でしてきてそれでも助けられた経験があるからです。大変な仕事ではありますが、魑魅魍魎だけではありません。仲間の笑顔は無敵です

神戸ダルク ニュースレター Threshold (出発点) Vol.40

編集人 一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ 梅田靖規

印刷 プリントパック

〒653-0041 兵庫県神戸市長田区久保町 7-7-18

TEL 078-224-4244 FAX 078-219-9741

e-mail kobe.darc@gmail.com

www.kobedarc.org

価格 1部 100円 年会費 3000円

(購読料は年会費に入ります)

発行人 関西障害者定期刊行物協会

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4 階